

TOALS 教養会計検定

TOALS(Test Of Accounting as Liberal Studies)とは、柴山会計ソリューションのご提供する教養会計検定です。

日頃、お仕事や新聞などで得る時事ニュースや過去に学習したことのある会計知識をアウトプットすることで、知識の確認と周辺知識の習得を図ることができます。

毎月、受験者の点数分布及び偏差値などをお知らせします。成績優秀者の表彰もあります。

受験者対象者:	会員制 CD セミナー会員(無料)・柴山塾会員(無料)・TOALS 会員(月々1500円)の方
受験方法:	毎月 25 日に、会員の方に試験開始 URL をメールでお届けしますので、開始申込後に問題ダウンロード URL をお知らせします。時間のあるときに受験をすることができます。
受験期間:	毎月 25 日～翌月 5 日まで。受験期間後の提出及びバックナンバーの購入も可能ですが、月間成績優秀者・6カ月成績優秀者の集計対象外となります。
試験時間:	1 時間 (「メールでの試験開始申込」から「メールまたは FAX での解答提出」までの作業をすべて含みます。1時間を超える場合は、月間成績優秀者・6カ月成績優秀者の集計対象外となります。)
点数:	100点満点 (目安表をご参考にしてください。)
解答解説:	公認会計士柴山政行が約40分間で解説いたします。(音声ファイルでのご提供)

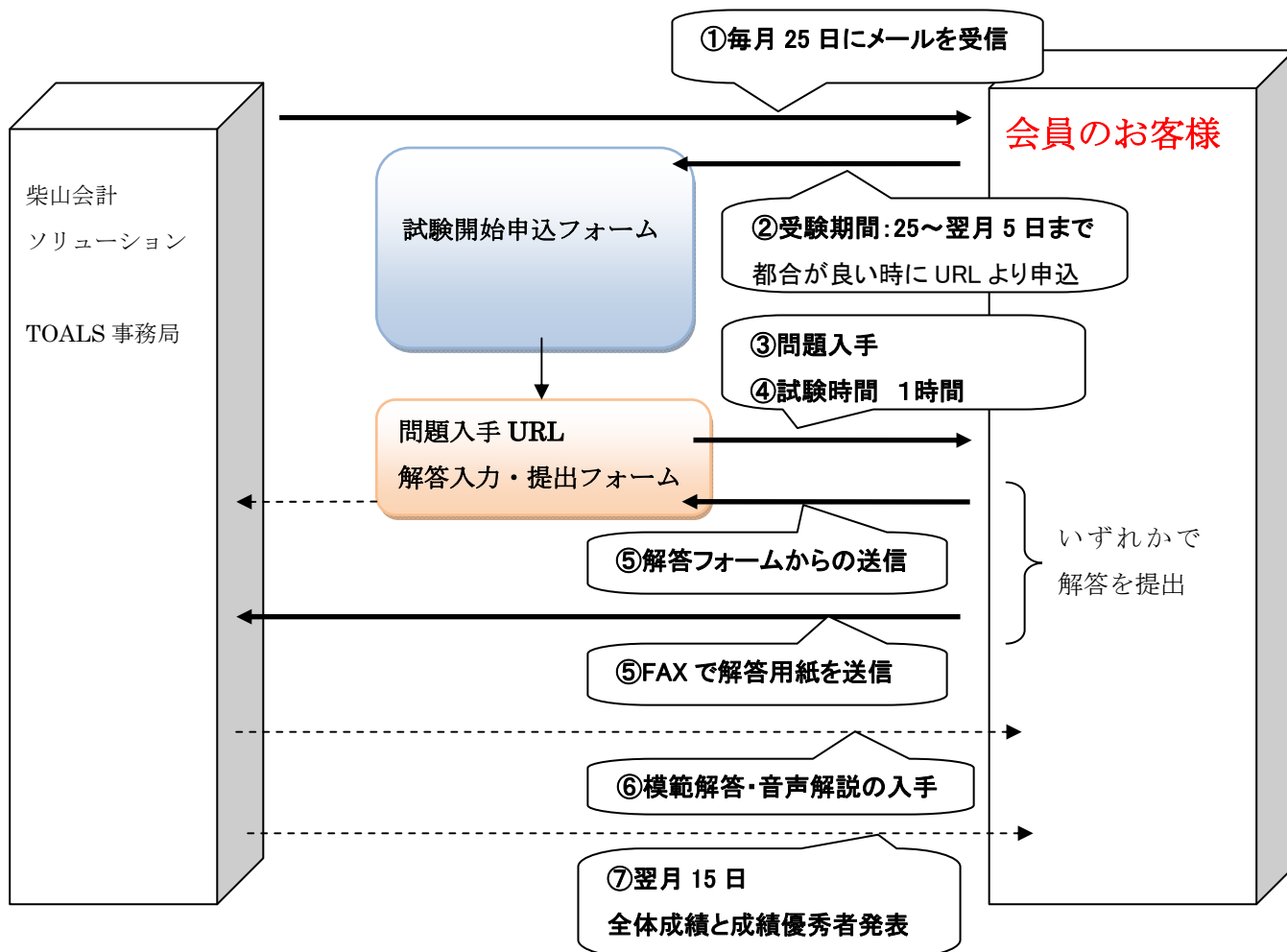
目安表

点数	レベル	評価のガイドライン
100	A	会計の専門的な内容を伴う議論・業務にも対応できる。 仮に会計が専門外であっても、経理・財務専門職の人と会計上の諸問題についての確に議論し、自分の意見を表明できる。会計専門職ならば、到達目標としたい水準。
80		
79	B	ビジネスの現場で会計的コミュニケーションができる。 ビジネスの現場で通常見られる会計事象については、ほぼ正しく理解できる。おおむね会計知識を要する業務を任せられ、得意分野については専門的な業務や数値管理ができる。会計部門で判断を伴う業務をこなすための、必達レベル。
60		
59	C	ニュースや一般の情報誌などに出る会計的な話題に、一定の理解を示す。 時事ニュースなどで見聞きする入門的な会計用語は一応理解している。比較的単純な会計上の資料作成や業務は可能だが、基礎知識に不安な面もある。1～2週間程度の研修・教育で、標準化された会計業務なら、基本的に任せられる。
40		
39	D	会計に関するテーマに、部分的に参加できることもある。 会計に関する語彙が不足しているため、財務や決算の話題に対する苦手意識が強くなりやすい。ただし、自分が興味のある分野ならば、会計用語を使用して議論できる。
20		
19	E	会計知識を必要とするコミュニケーションができない。 会計知識に対する極度の苦手意識を持っている可能性がある。会計用語を使用したコミュニケーションは、非常に難しい状態にある。
0		

※会員の方で、毎月25日に、TOALSのご案内が届かない場合は、以下までお問い合わせください。

Email shop@bokikaikei.net (担当 ジンドウ)

TOALS の受験方法と成績発表・表彰までの流れ(①～⑥)



※⑥模範解答・解説はメールにてお届けします。

解答フォームの場合、すぐに。FAX の場合、5営業日以内にお送りします。

成績優秀者の発表:(HP 等でペンネームまたはイニシャルにて表示いたします。)

■毎月上位3位を成績優秀者として表彰 (毎月 15 日)

- 1位 教材・セミナー割引券 2,000円分
- 2位 教材・セミナー割引券 1,000円分
- 3位 教材・セミナー割引券 500円分

■6か月間合計成績優秀者(第1回:3月～8月の合計点数) 9月末発表予定

- 1位 教材・セミナー割引券 20,000円分
- 2位 教材・セミナー割引券 10,000円分
- 3位 教材・セミナー割引券 5,000円分

皆様のご参加をお待ちしております!

公認会計士 柴山 政行

本件に関するお問い合わせ先:合資会社 柴山会計ソリューション

Email shop@bokikaikai.net (担当 ジンドウ)